

沿岸観察会 開催報告



開催日：2026年6月27日

会場：風間浦村下風呂公民館、ちどり浜

共催：JAMSTEC むつ研究所、下北ジオパーク推進協議会

むつ研究所では、市民の海洋科学への理解増進を目的に、海浜生態調査の一環として下北沿岸域にて市民参加型の沿岸観察会を行っています。

今年は、むつ下北地域の小学校から17名の参加者がありました。ちどり浜に出て、ちどり浜がどうやってできたかを調べたり、貝や海に住む生き物の観察をしました。参加してくださった皆さん、ありがとうございました。



講師：藤倉 克則（JAMSTEC 技術研究開発部門 スマートセンシング技術開発センター）
細野 隆史（JAMSTEC 情報地球科学研究部門国際海洋環境情報センター）
山崎 友資（公益財団法人 東洋食品研究所）
遊佐 貴志（青森県産業技術センター 水産総合研究所）
宮野 正範（下北ジオパーク推進協議会）



野外アクティビティ（ちどり浜での観察）

岩石の謎を探れたかな！？ 不思議な形をした岩や色々な模様の岩を観察しました。



潮だまり（タイドプール）や磯で貝や生き物の観察をしました。色んな貝を見つけるぞ！



昼食

ちどり浜での観察をがんばった後は昼食の時間です。今回は、下風呂温泉「海峡の湯」でみんなで楽しくお弁当を食べました。 とてもおいしかったです ^o^



室内アクティビティ（ジオ）

食事の後は、午後の活動開始です。宮野先生の講座では、ちどり浜がどうやってできたかを学びました。



室内アクティビティ（ちどり浜で採取したサンプルの処理）

ちどり浜で採取した貝類の分類、海藻類に付着生息するベントス類の分類をしました。



貝から歯舌を取り出して顕微鏡で観察しました。また、今年は海洋生物多様性情報システム（OBIS）への登録作業も行いました。



最後のまとめでは、JAMSTEC むつ研究所の佐々木所長が「海はどうしてしょっぱいの？」という疑問に対する答えのヒントになる本を紹介しました。
これで今年の沿岸観察会は終了です。

参加して下さったみなさん、
朝早くからお疲れ様でした。



問合せ

海洋研究開発機構むつ研究所 管理・研究支援課
電話：0175-45-1050 FAX：0175-45-1079